令和６年６月６日

ｂ

ａ

一般社団法人　奈良県警備業協会

会　員　各位

重大労災事故速報（No.２）

（被災区分）

|  |
| --- |
| 重傷 |

（被災者の属する企業）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所在都道府県 | 業務上の分類 | 従業員数 |
| 静岡県 | １号 | 19 |

（被災者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 性別 | 年齢 | 経験年数 | 警備業関係取得資格 |
| 男 | 71 | 10年 | なし |

（被災状況）

|  |  |
| --- | --- |
| 発生日時天候 | 令和６年５月19日（日）　午前５時20分頃 |
| 発生場所 | 神奈川県足柄下郡箱根町箱根　警備業務対象施設敷地内 |
| 当事者 | 被災警備員 |
| 事故概要 | 当事者は、警備業務対象施設（ホテル）において、単独で施設警備業務に従事中、屋内を巡回していた際、階段（11段中10段目付近）で足を踏み外し、階段下まで転落したもの。その後、当事者は、警備業務対象施設の関係者の通報で駆け付けた救急隊により、意識不明の状態で救急搬送されたが、病院到着後に意識は回復したものの、右大腿骨骨折と脳挫傷の重傷を負った。 |
| 現場略図 |  |
| 備考 | 足を踏み外した真の原因については不明であるが、次の２点について特に注意する。１．普段から歩き慣れている巡回経路であっても警戒心を持ち、落ち着いて行動する。２．照明が点いている場所であっても、暗所等で見えにくい箇所があることも考えられることから、携帯用ライト等を携行し、積極的に活用する。３．巡回経路に危険箇所（躓きやすい段差や障害物、滑りやすい箇所等）がないか事前に確認し、現場対応する警備員に情報の共有を徹底する。 |